

第1号様式（第7条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 市 長		平成 27年 8月 6日
報告者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 東京都千代田区飯田橋10-10-3		報告者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） KDDI株式会社 代表取締役社長 田中 孝司
京都市地球温暖化対策条例第22条第2項の規定により報告します。		
環境マネジメントシステムの名称	ISO14001	
適用範囲	KDDIグループ 187拠点 / 対象人数 48,600名	
導入年月日	登録 2004年2月27日 更新 2012年8月27日	
認証番号	JQA-EM3768	
基本方針	KDDIグループは、かけがえない地球を次の世代に引き継ぐことができるよう、地球環境保護を推進することがグローバル企業としての重要な責務であるととらえ、環境に配慮した積極的な取り組みを、会社全体で続けていきます。	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	<p>第3期中期環境保全計画『KDDI GREEN PLAN 2012-2016』より</p> <p>●低炭素社会に向けた目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2016年度電力消費量を省エネ対策を投じない場合より、30%抑制 ・2016年度加入者あたりの電力消費量を、2011年度比15%削減 ・2012年度末までにトライブリッド®基地局を100局に拡大 <p>●循環型社会に向けた目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・撤去通信設備のゼロエミッション徹底 ・使用済み携帯電話のマテリアルリサイクル率99.8%以上 	
目標を達成するための取組の内容	<p>●低炭素社会に向けた活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・L800無線設備停波・電源断、トライブリッド®基地局、ビコセル導入による省電力化 ・オフィス内、室内温度設定、空調運転時間短縮、昼休消灯、照明間引 <p>●循環型社会に向けた活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不要となった事業用設備の分割再資源化 ・携帯端末（ケータイ、スマートフォン）のリサイクル推進 ・オフィスから出るごみの分別収集徹底 <p>●生物多様性保全の行動指針に基づいた活動推進</p>	
目標を達成するための取組の進捗状況	<p>●低炭素社会に向けた活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・L800無線設備停波・電源断実施済み ・トライブリッド®基地局、ビコセル導入による省電力化は実施中 ・オフィス内、室内温度設定、空調運転時間短縮、昼休消灯、照明間引等、実施中 <p>●循環型社会に向けた活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不要となった事業用設備の分割再資源化は実施中 ・携帯端末（ケータイ、スマートフォン）のリサイクル推進は実施中 ・オフィスから出るごみの分別収集徹底 	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	<p>●低炭素社会に向けた取り組み（計画通り進行中）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全社消費電力量 216,143kWh/2013年度目標に対して、168,648kWh/2013年度実績 ・加入者あたりの電力消費量 54.2kWh/2016年度目標に対して、38.5kWh/2013年度実績 ・トライブリッド®基地局 100局/2012年度末目標に対して、100局 ※2012年度達成済 <p>●循環型社会に向けた取り組み（計画通り進行中）</p>	
事業活動に係る法令の遵守の状況	<p>・導入している環境マネジメントシステムのPDCAサイクルの中で、法令遵守状況をセルフチェックしています。加えて、内部環境監査および外部審査機関による定期審査でも確認しています。（いずれも年1回）</p>	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	<p>・環境マネジメントシステムの有効性については、毎年度末に、環境方針・目標・マネジメントシステムの改善余地についてレビューし、評価・見直しをしています。</p>	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。